

平成 30 年 1 月 31 日掲載

<子供たちに税の使途について考える機会を提供した好事例>

### しょうなん税楽座

#### 平塚法人会（神奈川）

<活動対象> 小学 5・6 年生 お祭りイベント：7 ～12 歳の子供たち

<活動の概要>

- ・税楽座を通じて、楽しみながら税の種類や使われ方を学んでもらうため、地域小学校やお祭りイベント会場で租税教育活動を実施。
- ・税の使われ方を物語にした「税金紙芝居」や紙芝居の内容を復習するためのパネル等を使用。
- ・また、税に関する「しょうなん税金かるた大会」を実施したり、小学校での租税教室では税金カルタのクリアファイルを配布している。

<参考資料>

- ・税金紙芝居（イメージ）
- ・「湘南税楽座」資料
- ・税金かるたのクリアファイル（イメージ）

<摘要>

特になし

<出典>

同会からの情報提供。

※「同会からの情報提供」「過去の事例発表よりピックアップ」等の出典を表示します。

# 税金紙芝居 ～五円玉くんの冒険～

公益社団法人 平塚法人会  
青年部会 租税教育実行委員会



## 租税教育活動

# 湘南税楽座

～楽しみながら税を学ぼう！～

**公益社団法人平塚法人会青年部会**

### 目次

1. 湘南税楽座【コンセプト】
2. 湘南税楽座【概要】
3. 活動実績

平塚法人会マスコットキャラクター「こうけん君」  
～こうけん君は、「社会に貢献する」と言った意味から、マスコットキャラクターとして創造されました！～



2008年9月「こうけん君」が湘南の青い空から、ふわふわと舞い降りました！  
今は、平塚市・伊勢原市・秦野市・大磯町・二宮町で、皆と一緒に税について「租税紙芝居」としようなん税金かるた」で毎日勉強しているよ。  
そろそろ日本全国、さらに世界へ飛び出して、沢山の友達と触れ合い、税の大切さを広めていこう！  
街で見かけたら気軽に握手しな！  
こうけん君は毎日、社会貢献に動んでいるよ！  
こうけんパワーだあ！！  
これからも社会に貢献できるように頑張りますので、応援よろしくお願ひします。

### 【コンセプト】

私たち平塚法人会青年部会は、未来を担う子どもたちに税の仕組みや大切さを知ってもらうため、法人会の基本理念“税知識の普及、納税意識の高揚”のもと、租税教育活動を行っています。

この活動を通じて、子どもたち自らが税の使われ方について、『これでいいのか？』『本当に正しいのか？』『何に使われるべきか？』を考え、関心を持ってもらうにはどうしたらいいのか？

そこで、税務署や税理士会が開催する租税教室を見学し、試行錯誤した結果、小学生を受講対象にした、「湘南税楽座」を開発しました。

この税楽座では、当会が独自に作成した【ようなん税金かるた】や【税金パネル】、そして消費税を題材にした【五円玉くんの冒険】という紙芝居を使って、わかりやすく楽しみながら税の事を学んでもらうテーマに活動に取り組んでいます。

この租税パフォーマンスを広めるため、小学校・学童保育に訪問し租税教室を行ったり、近隣の祭事などに積極的に参加し、かるた大会を行い活動実績を作ってきました。

是非、みなさんも一緒に楽しみながら税について学んでみませんか！！

### 租税教室 【湘南税楽座 概要】

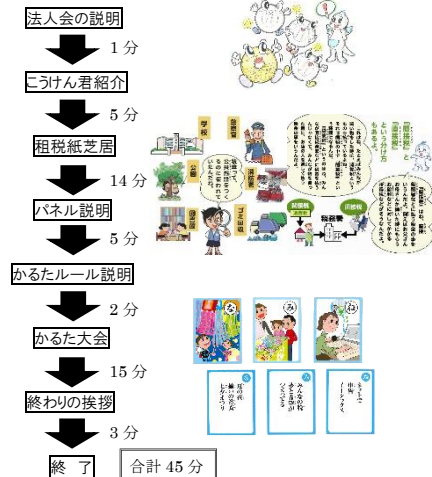
私たちは、未来を担う子どもたちに税の仕組みや大切さを知ってもらうように、楽しみながら税について学んでもらう教材として『ようなん税金かるた』、『税金パネル』、『租税紙芝居』を製作しました。  
この教材を利用して、税がこの社会で果たしている役割の重要性を正しく理解し、関心を持ってもらい、地域社会を支える気持ちは育てていきたいと思っています。

～詳細～

- 《目的》  
湘南税楽座を通じて楽しみながら税を学んでもらう
- 《テーマ》  
楽しみながら学ぼう！税の使われ方！
- 《実施内容》
- ・「法人会とはなにか？」
  - ・平塚法人会マスコットキャラクター「こうけん君」の紹介
  - ・租税紙芝居「五円玉くんの冒険」
  - ・税金パネルを使った説明
  - ・ようなん税金かるた大会
- 《成果》税楽座を通じて税に対する関心を持ってもらう
- 《対象者》7歳～12歳の子どもたち
- 《開催場所》学校、学童保育、公民館、各地域イベント等
- 《主催》公益社団法人 平塚法人会青年部会
- 《問合せ》〒254-0807 神奈川県平塚市代官町11番38号  
TEL:0463-21-2891 FAX:0463-24-0785  
URL: <http://www.hiratuka-hojinkai.or.jp/>

### 租税教室 【湘南税楽座 概要】

《租税教室の流れ》



### 【活動実績】

【これまでの開催地】

学童保育：平塚市真土学童、平塚市やわたこども村、平塚市富士見学童保育会、二宮心泉学園  
学校：星槎学園、平塚市立岡崎小学校、伊勢原市立大田小学校、伊勢原市立石田小学校、  
イベント：伊勢原道灌まつり、秦野市市民の日、大磯宿まつり、

《平成25年11月 秦野市市民の日：しようなん税金かるた大会》  
1公演40名参加×5回 合計200名



《平成26年5月 星槎学園湘南大磯キャンパス：租税教室》  
中学1～3年生（全45名）を対象



《平成26年6月 平塚市立岡崎小学校：租税教室》  
小学5年生対象（全101名）1クラス45分間×3クラス



～子どもたちの感想～

- ・税金で学校のモノが買えるということがわかった。
- ・みんなが税金を支払えば、国が豊かになる事がわかった。
- ・税を払ったことを活かして将来に役立てたい。
- ・自分が支払っている税金が、国の働きに役立っているのは嬉しい。
- ・この授業を受けなかったら、税金なんていらなかった。
- ・税がこんなに深いんだと思わなかった。

《平成26年6月 伊勢原市立大田小学校：租税教室》  
小学3年生対象（全67名）1クラス45分間×2クラス



～子どもたちの感想～

- ・税金の秘密がよくわかった。
- ・税金がどのように使われているの知れてよかった。
- ・税金があるから公園で遊具があるし、だから税金が必要。
- ・税金が大層な事だわかった。
- ・わからなかったところも知れてよかった。
- ・これからは、税金の事を考える。
- ・税金の意味がよくわかった。

《平成26年6月 伊勢原市立石田小学校：租税教室》  
小学6年生対象（全110名）1クラス45分間×3クラス



～子どもたちの感想～

- ・税金は、みんなの集りごとがわかった。
- ・税金は、自分たちの身近なところで役に立っている。
- ・自分たちも税金の事にもっと詳しくなりたい。
- ・税金がすぐ身近にある事に驚いた。
- ・税金の事に興味があった。
- ・もっと、福祉や介護、教育に税金をかけてほしい。
- ・思っていた以上に税金の種類があった。

※子どもたちの感想は、他にも多数の感想がありましたが一부를抜粋して載せています。



# しょうなん税金かるた

あ ありがとう もらった土地に 贈与税  
 い 伊勢原の 町を豊かに 市民税  
 う 美しい 湘南の海 守る税  
 え 笑顔増す 税金使って 住みよい町  
 お 親子で 話そう 税の意味  
 か 学校で 勉強できるの 税のおかげ  
 き 気持ちいい 温泉行ったら 入湯税  
 く 暗い道 照らす灯りも 税金で  
 け 警察官 町の安全 守ってる  
 こ 小遣いで 買ったお菓子に 消費税  
 さ 3月は 確定申告 忘れずに  
 し 震災の つめあと綺麗に 復興税  
 す 水道水 便利な影に みんなの税  
 せ 税金は みんなを助ける たからもの  
 そ 曾我梅林 向かう道路も 整備され  
 た 丹沢の 自然を守るよ 税金で  
 ち 地方にも きちんと分配 交付税  
 つ 使い道 しっかり確認 みんなの税金  
 て テトラポット 海の災害 守ってる  
 と トラックにも 日本支える 自動車税



ね ネットで 申告 イータックス  
 ぬ ぬくもりを みんなに与える 日本の税  
 な 夏の夜 揃いの浴衣 七夕まつり  
 に 日本企業 国を支える 法人税  
 の 納税で いい国、いい街、いい暮らし  
 は 秦野の名水 水源確保に 町の税  
 ひ 平塚の 美味しいしらすを 腹いっぱい  
 ふ 富士の山 見ながら払う 入湯税  
 へ ベイブリッジ 税でみんなの 橋渡し  
 ほ 僕だって 買い物したら 納税者  
 ま 町づくり 生かそう税金 僕らの力  
 み みんなの税 夢と希望が つまってる  
 む 昔から あった税金 年貢など  
 め めぎそう! ぼくらより良き 納税者  
 も 盛り上がる オリンピックを 支える税  
 や やめよう カルタのお手つき 脱税も  
 ゆ 豊かさは 税金からの 贈り物  
 よ 良くしよう 日本の将来 みんなの力  
 ら ランドセル 希望を背負って 小学校  
 り 領収証 契約書にも 印紙税  
 る 留守番中 友達集め 税金かるた  
 れ レスキュー隊 みんなの安全 支えてる  
 ろ ロケットも 未来へつなぐ みんなの税  
 わ ワンピース マンガを買ったら 消費税